

令和8年度福井県海岸漂着物等実態調査結果

(1) 実施概要

①調査実施日 令和8年4月17日

②調査場所 水晶浜海水浴場（三方郡美浜町）

※年度ごとの実態を長期的に把握するため、毎年同時期に同一場所で開催

調査開始年度である令和2年度に、国の「地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン」に基づき、各市町の意見を参考に、下記要件を満たした水晶浜海水浴場を対象として選定

〔要件〕

- ①漂着ごみが多い
- ②地域住民等による清掃活動が行われていない、または頻度が少ない
- ③回収したごみの組成調査・運搬等が行いやすい、駐車場等広いスペースのある海岸

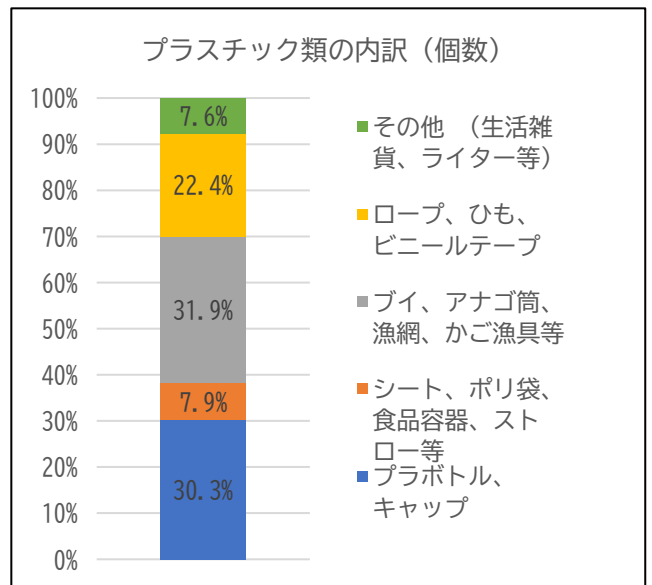
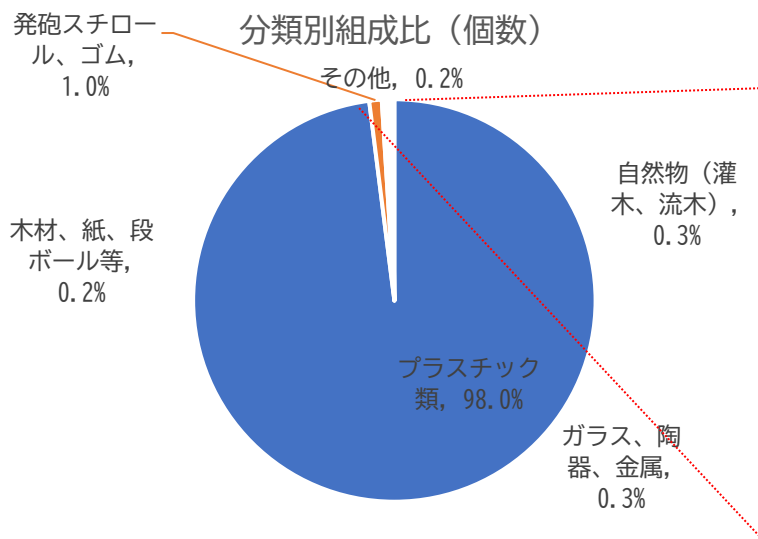
(2) 結果

ア) 海岸漂着物等の例

		
ロープ・ひも（漁具）	プラ_ボトルのキャップ	飲料用（ペットボトル）
		
アナゴ筒 （フタ、筒）（漁具）	灌木	浮子（ブイ）（漁具）

イ) 組成比（個数、容積、重量）

- ・ 個数：計 3,905 個、容積：計 2.40 m³、重量：計 306.40 kg
- ・ 概ね令和7年度調査結果と同じくプラスチック類が多い。

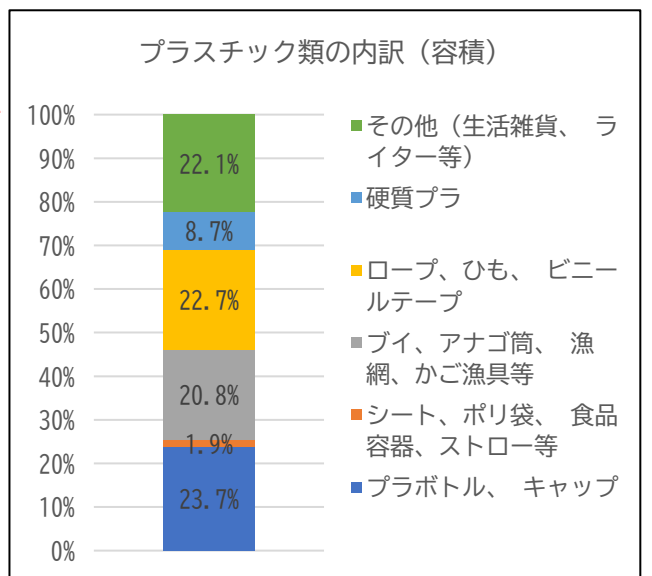
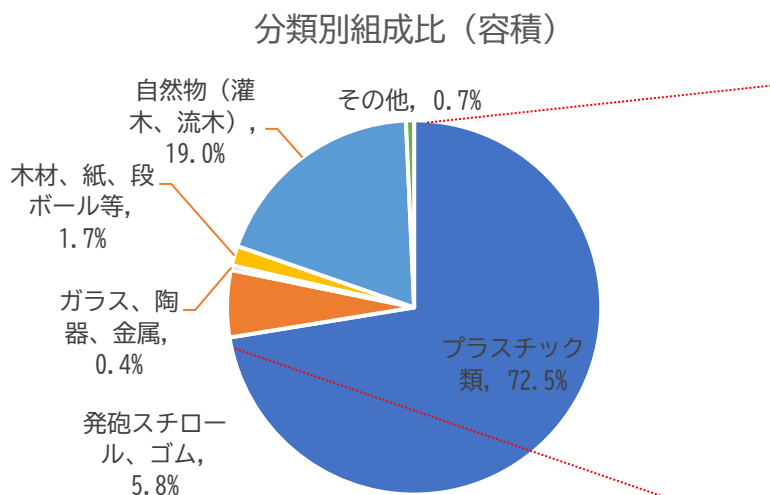


【参考】令和7年度組成比（個数） 計 12,265 個

プラスチック類	発砲スチロール、ゴム	ガラス、陶器、金属	木材、紙、段ボール等	自然物（灌木、流木）
96.6%	1.2%	0.6%	1.1%	0.4%

プラボトル、キャップ	シート、ポリ袋、食品容器、ストロー等	ブイ、アナゴ筒、漁網、かご漁具等	ロープ、ひも、ビニールテープ	その他（生活雑貨、ライター等）
33.1%	9.9%	33.2%	17.0%	6.8%

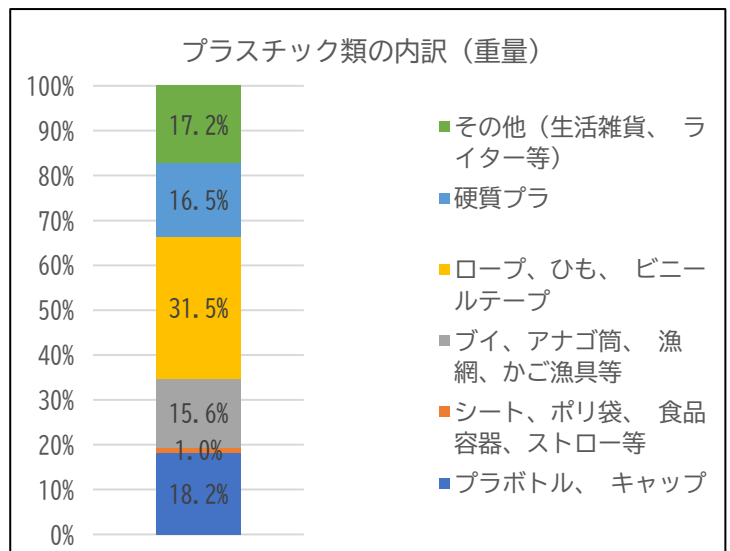
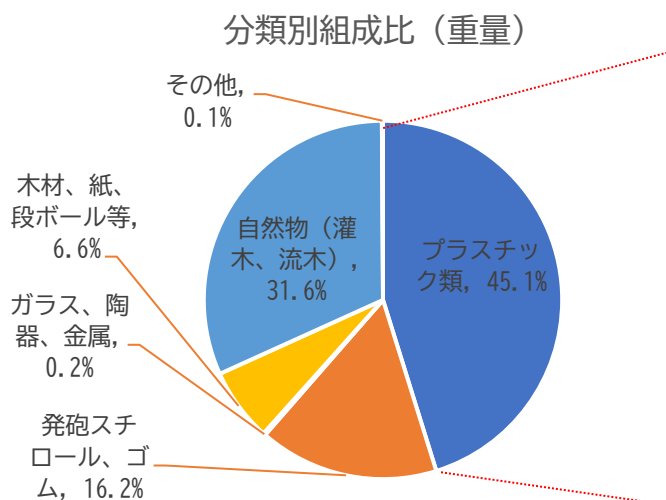
※ガイドラインに基づき、硬質プラスチック破片の個数調査はしていない。



【参考】令和7年度組成比（容積） 計 10.26 m³

プラスチック類	発砲スチロール、ゴム	ガラス、陶器、金属	木材、紙、段ボール等	自然物（灌木、流木）
71.2%	8.9%	0.8%	3.2%	15.6%

プラボトル、キャップ	シート、ポリ袋、食品容器、ストロー等	ブイ、アナゴ筒、漁網、かご漁具等	ロープ、ひも、ビニールテープ	硬質プラ	その他（生活雑貨、ライター等）
35.1%	4.4%	18.6%	9.6%	12.3%	20.1%



【参考】令和7年度組成比（重量） 計 1047.20 kg

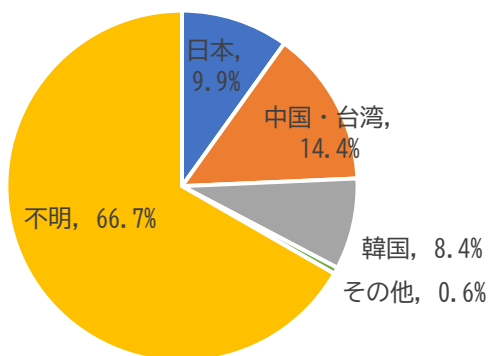
プラスチック類	発砲スチロール、ゴム	ガラス、陶器、金属	木材、紙、段ボール等	自然物（灌木、流木）
45.5%	3.3%	0.8%	12.4%	37.9%

プラボトル、キャップ	シート、ポリ袋、食品容器、ストロー等	ブイ、アナゴ筒、漁網、かご漁具等	ロープ、ひも、ビニールテープ	硬質プラ	その他（生活雑貨、ライター等）
28.9%	2.2%	19.3%	12.6%	21.3%	15.6%

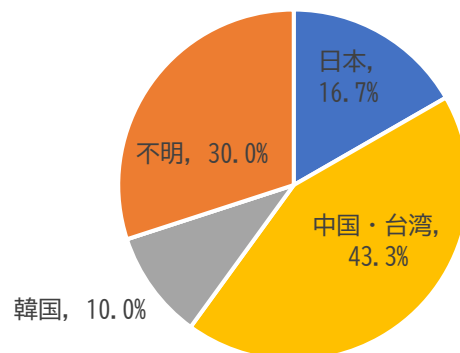
ウ）国別組成比

- ・国のガイドラインに従い、ペットボトルキャップ、ペットボトル、ブイ（浮子）の個数による国別組成を調査

ペットボトルキャップ国別組成比（個数）



ペットボトル国別組成比（個数）



【参考】令和7年度組成比（個数）

○ペットボトルキャップ

日本	中国・台湾	韓国	その他	不明
9.5%	16.2%	12.3%	1.8%	60.1%

○ペットボトル

日本	中国・台湾	韓国	その他	不明
6.9%	32.5%	13.5%	0.0%	47.1%

○ブイ（浮子）

日本	中国・台湾	韓国	不明
0.6%	27.9%	12.3%	59.1%

ブイ（浮子）国別組成比（個数）

